

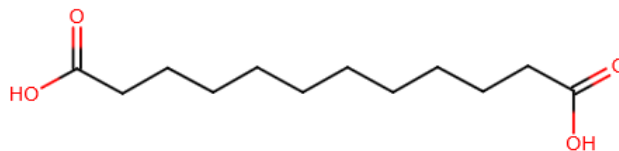
初期評価プロファイル (SIAP)

ドデカン二酸

物質名 : Dodecanedioic acid

構造式 : C₁₂H₂₂O₄

CAS No. : 693-23-2

O/W 分配係数 log P_{ow}=3.07 calculated

総合評価

SIDS 初期評価

現在のところ懸念は低い。

Dodecanedioic acid (DDDA) は閉鎖系内で製造され、ナイロン分子の酸性部分としてのポリアミドの製造のために製造者により内部使用される。その他の用途としてはポリアミド熱溶融型接着剤と腐食防止剤がある。

DDDA は室温で固体であり、蒸気圧は低く、水への溶解度も低い。容易に生分解され、生態毒性は低レベルである。

DDDA は皮膚経路と経口で低い毒性を持つ。眼刺激性物質であるが、皮膚に対しては刺激性を持たない。遺伝毒性は陰性である。複合的なプロトコールで重要な生殖影響と発生影響は認められなかった。精巣上体の重量がわずかに増加したが、行動に対する影響は認められなかった。加えて、平均総白血球数の減少（統計的有意性は無い）が中用量と低用量の雄に認められた。これらの変化には脾臓の形態学的変化と胸腺重量の減少を伴わず、グロブリン濃度は正常であった。これらの変化は免疫障害の証拠を伴わないリンパ球の減少に帰せられる。人体ばく露の可能性は限定され、毒性は低い。

[著作権および免責事項について]

[著作権]

本資料の著作権は弊センターに帰属します。引用、転載、要約、複写（電子媒体への複写を含む）は著作権の侵害となりますので御注意下さい。

[免責事項]

本資料に掲載されている情報については、万全を期しておりますが、利用者が本情報を用いて行う一切の行為について、弊センターは何ら責任を負うものではありません。また、いかなる場合でも弊センターは、利用者が本情報を利用して被った被害、損失について、何ら責任を負いません。